



2024年11月29日

各位

名古屋市中区栄三丁目33番13号
株式会社 中京銀行

中京ポジティブ・インパクト・ファイナンスの契約締結について

株式会社中京銀行（頭取 小林 秀夫）は、株式会社レクスト（本社愛知県名古屋市、代表取締役 牧野 秀紀）と、中京ポジティブ・インパクト・ファイナンスの契約を締結しましたのでお知らせいたします。

当行はこれからも、お客さまの多様化する資金調達ニーズに応え、SDGsの趣旨に賛同するお客さまとともに、持続可能な社会づくりを目指してまいります。

記

1. 融資概要

契約締結日	2024年11月29日（金）
融資金額	700百万円
融資期間	7年
資金使途	運転資金

2. 株式会社レクストの概要

本社所在地	愛知県名古屋市中区富士見町10番27号
代表者	牧野 秀紀
事業内容	婚礼事業、葬祭事業、レストラン事業、互助会事業、旅行事業 仏壇・墓石販売事業
設立	1956年

3. 特定されたインパクトと測定するKPI（2030年に向けた目標）

（1）環境に配慮した取り組みの促進
①電気使用量を每期前年比3%削減する（2024/6期 10,351,892KWh）
②今後、新規出店する葬儀会館に太陽光発電設備を設置する（今後3年間で約3店舗の出店を計画中）

(2) サービス提供エリアの拡大
①葬儀会館を毎年度 1 店舗以上出店する (現在直営 61 店舗)
②葬儀対応件数を毎年度 5%増加させる (2024/6 期 8,863 件)
(3) 従業員が働きやすい職場環境の整備
①2030 年 6 月期までに有給休暇取得率を前年比増加させ、70%以上とする (2024/6 期実績 61.0%)
②2026 年 6 月期までに「健康経営優良法人」を取得し、以降認定を継続する

【記念盾贈呈式の様子】



株式会社中京銀行
執行役員
名古屋営業部長 五味 久典

株式会社レクスト
代表取締役
社長 牧野 秀紀

4. ポジティブ・インパクト・ファイナンスについて

国際的な金融原則の枠組みに沿った融資商品で、お客さまの企業活動が環境・社会・経済に及ぼす影響を包括的に分析・評価（以下、「インパクト評価」）します。インパクト評価により特定されたポジティブな影響の増大とネガティブな影響の低減に向けた取り組みに対して目標（以下、「K P I」）を設定し、モニタリングを実施することで、当該取り組みを継続的に支援いたします。

K P I の達成に向けて取り組む過程を対外的に発信することで、お客さまの社会的評価の向上が期待されます。

本商品では当行がインパクト評価とモニタリングを実施します（※1）。

（※1）当行のポジティブ・インパクト・ファイナンス実施体系は、株式会社格付投資情報センター（R & I）より、国連環境計画・金融イニシアティブ（U N E P F I）が制定したポジティブ・インパクト金融原則（P I F 原則）への適合についてセカンドオピニオンを取得しています。

以 上

「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」評価書
～ 株式会社レクスト ～

2024 年 11 月 29 日
株式会社中京銀行
営業推進部
ソリューション営業グループ

目次

はじめに	2
1. 企業概要	2
(1) 会社概要	
(2) 企業沿革	
(3) 経営理念	
2. 事業内容	6
(1) 葬祭事業	
(2) 婚礼事業	
(3) その他事業	
3. ESG・SDGs の取組	12
(1) フードロス削減、地産地消	
(2) 従業員の人材育成および働きやすい職場環境	
(3) DX 化の促進	
(4) 地域との連携	
4. インパクトの特定	13
(1) バリューチェーン分析	
(2) インパクトマッピングによるインパクト分布	
(3) インパクト分布図	
① 当社の川上における事業のインパクト	
② 当社における事業のインパクト	
③ 当社の川下における事業のインパクト	
(4) インパクト分析	
(5) 国内のインパクトニーズ	
(6) 特定したインパクトに対する中京銀行の方向性との確認	
5. 測定する KPI	19
6. インパクトの管理体制	21
7. モニタリング方法	21
8. 総括	21

はじめに

株式会社中京銀行は、株式会社レクストの事業活動が「環境」・「社会」・「経済」に及ぼすインパクトを分析・評価しました。この分析・評価は、国際環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が提唱した「ポジティブインパクト金融原則」及び、環境省が策定した「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則ったうえで、中小企業に対するファイナンスに適用しています。

<融資条件概要>

融資形態	証書貸付
融資金額	700,000,000 円
資金使途	運転資金
融資・モニタリング期間	7 年

1. 企業概要

(1) 会社概要

会社名	株式会社レクスト（英語表記：LEXT INC.）
設立年	昭和 3 1 年
資本金	9, 6 0 0 万円
代表取締役	代表取締役会長 金森 茂明 代表取締役社長 牧野 秀紀
事業内容	婚礼事業、葬祭事業、レストラン事業、互助会事業、 旅行事業、仏壇・墓石販売事業
本社所在地	名古屋市中区富士見町 10 番 27 号
事業所	ザ・グランドティアラ（結婚式場） ホテルグランドティアラ（ホテル） MIRAIE LEXT HOUSE NAGOYA（複合施設） 愛昇殿（葬儀式場） あいしょう（仏壇 墓石ショールーム） ピボットツアー（旅行代理店）
従業員数	1,110 人（2024 年 6 月現在）
売上高	13,470 百万円（2024 年 6 月期）
決算月	6 月
関連会社	株式会社ブライダルサービス 株式会社エージーハース 株式会社セレモニー Y U R I S L 名古屋株式会社

	千歳楼株式会社 株式会社レクスト三河 株式会社レクスト関西 株式会社グランドティアラ 株式会社大阪祭典 株式会社ティアラ 株式会社ライフスターメンバーズ 株式会社レクスト知多 株式会社レクストエール 株式会社レクスト・アイ 株式会社レクスト・リンク 株式会社コスモスプリマリエ
--	---

(2) 企業沿革

1956 年	株式会社愛知冠婚葬祭互助会を設立 (結婚式は市営徳川園または中村記念館にて施行)
1958 年	専用式場「ザ・グランドティアラ(旧高砂殿)」オープン(名古屋市東区主税町)
1975 年	仏壇部営業開始 仏壇ビル完成
1978 年	ザ・グランドティアラのグループ展開を始める
1982 年	新幹線名古屋駅前にザ・グランドティアラ名古屋駅前をオープン
1985 年	ハワイ・プリマリエチャーチ完成 株式会社コスモスプリマリエ設立
1986 年	運輸大臣登録一般旅行業免許取得、ピボットツアー栄店開設 平和愛昇殿オープン
1987 年	春日井愛昇殿オープン
1989 年	創始者である故 牧野志げ子会長が国より「藍綬褒章※」を受章。 ※日本の勲章のひとつ。国家のために貢献した者に与えられる。
1990 年	オリジナルドレスブランド「ロイヤルスペンサー」設立 那古野愛昇殿オープン
1991 年	名和愛昇殿オープン
1992 年	藤が丘愛昇殿、若葉通愛昇殿オープン
1993 年	太閤通愛昇殿オープン
1994 年	野並愛昇殿オープン
1995 年	六番町愛昇殿、自由ヶ丘愛昇殿オープン
1996 年	犬山愛昇殿、奥町愛昇殿オープン オリジナルワイン「グランドティアラ」発売
1997 年	故 牧野志げ子会長が国より「勲四等瑞宝章※」を受章。

	※日本の勲章のひとつ。国家のために貢献した者に与えられる。 津島愛昇殿、甚目寺愛昇殿、師勝愛昇殿オープン
1998 年	豊明愛昇殿、吹上愛昇殿オープン
1999 年	朝日愛昇殿、愛昇殿八事無料休憩所、松降愛昇殿オープン
2000 年	江南愛昇殿オープン
2001 年	ホテルグランドティアラ安城（現在 ホテルグランドティアラ南名古屋）オープン 尾西愛昇殿、蟹江愛昇殿オープン
2002 年	安城愛昇殿オープン
2005 年	堀田通愛昇殿オープン
2007 年	小牧愛昇殿オープン
2008 年	みなと愛昇殿オープン
2009 年	高畑愛昇殿オープン
2011 年	創業 55 周年を迎える 愛昇殿平和クリスタルホールオープン 稲沢愛昇殿オープン 東日本大震災では棺 10,000 本を供出し災害協力を行う
2012 年	尾張旭愛昇殿オープン
2013 年	東山愛昇殿オープン 鳴海愛昇殿オープン 故牧野昌司会長が経済産業大臣賞を受賞
2014 年	原愛昇殿 了庵 平手愛昇殿オープン
2015 年	刈谷愛昇殿、知立愛昇殿、米野木愛昇殿、東海愛昇殿オープン
2016 年	小牧駅北愛昇殿オープン 株式会社愛知冠婚葬祭互助会から株式会社レクストへ社名変更 豊明三崎愛昇殿オープン
2017 年	愛昇殿レクストの杜 福德オープン 愛昇殿レクストの杜 岩倉オープン 愛昇殿レクストの杜 大府オープン
2018 年	MIRAIE LEXT HOUSE NAGOYA オープン 愛昇殿レクストの杜 道徳オープン
2019 年	愛昇殿レクストの杜 鳴子北オープン 愛昇殿レクストの杜 太平通オープン 愛昇殿レクストの杜 南陽茶屋オープン
2020 年	愛昇殿レクストの杜 本郷貴船オープン 愛昇殿レクストの杜 小幡オープン 愛昇殿レクストの杜 春日井出川オープン

	海南愛昇殿オープン 浄心愛昇殿オープン 愛昇殿レクストの杜 天白焼山オープン
2021 年	愛昇殿レクストの杜 勝川オープン
2022 年	愛昇殿レクストの杜 一宮森本オープン
2023 年	愛昇殿レクストの杜 柏森オープン

(3) 経営理念

時代と世代を超えて
ライフステージをより豊かに革新する

人生の節目はもとより
年代に応じたあらゆるライフステージに
これまでにない新しい感動や幸せをお届けします

～社名への思い～

『信頼』のサービスで『人生』に『広がり』を
100 年企業を目指すため、わが社の大きな目標でもある
「持続的発展」に向けて冠婚葬祭事業のみならず変化する社会に
柔軟に対応する事業展開も視野に入れネーミングしました。

株式会社 レクスト / LEXT INC.

L = Life (人生) E X = Expand (広がり) T = Trust (信頼)

2. 事業内容

当社は、昭和 31 年に株式会社 愛知冠婚葬祭互助会として設立し、平成 28 年に株式会社 レクストへ社名を変更。葬祭事業、婚礼事業を軸に、さまざまな事業を手掛けている。結婚式場や葬儀式場など、名古屋市や県内中心に 50 以上の施設を展開しており、愛昇殿やグランドティアラはともに抜群の知名度を持つ。冠婚葬祭の形式が多様化する中でも営業基盤が確立されており、当地区のオピニオンリーダーとして発展を続けている。

(1) 葬祭事業

当社は、各地に展開する愛昇殿での年間葬儀数 8000 件以上の実績を持つ。愛昇殿では、葬儀にかかわる全てのものを提供しており、通夜や告別式、初七日や年忌法要も案内することができる。直営の仏壇・墓石ショールームでは仏壇・墓石・霊苑も取り扱っており、葬儀後のサポート体制も万全となっている。

《事業拠点》

【愛昇殿】

愛昇殿は、当社直営として名古屋市内に 25 店舗、尾張・三河地区に 36 店舗を構える葬儀式場。グループ会社の「株式会社レクスト知多」運営では常滑市・半田市・知多郡に 5 店舗、「株式会社 ライフスターメンバーズ」運営では三重県に 2 店舗、「株式会社 レクスト・アイ」運営では長野県に 4 店舗を展開している。

細かな情報までヒアリングすることで喪家の意向を汲み、喪家ごとのスタイルや時代に合わせた葬儀を案内しており、上質なサービスで通夜式・告別式は勿論、居心地の良いおもてなし空間を提供することにも力を入れている。施設見学や葬儀について相談できる愛昇殿フェア、無料の事前相談会を各愛昇殿にて開催しており、参列者の人数で事前見積を作成するなど、不慣れな葬儀の準備を遺族のパートナーを承っている。互助会制度、愛昇殿 CLUB という入会金 1 万円で葬儀費用等がお値打ちになる会員制度を設けており、提携式場を含む当社直営の愛昇殿にて利用することができる。

法要は人数や宗教にかかわらず、会食まで館外に移動することなく執り行うことができ、専属の料理人により、旬の素材を使った安全で美味しい料理を提供している。遺影・位牌を持参するのみで、準備や片付けの手間がかからないため、施主への負担が少ない。各愛昇殿にて法要相談室を開設しており、法要のプロが法要プランの説明、法要に関する悩みのご相談を承っている。

愛昇殿の想い

愛昇殿では、「故人を想う葬儀」をご提供してまいります。
そして、喪主や近親者の方々の記憶の中に、この先も生き続けるお葬式をお届けします。



【あいしょう】

名古屋市を中心に 5 店舗を展開するあいしょうは、愛昇殿直営の仏壇 墓石ショールームで、直営ならではの品質と価格で仏壇や墓石、霊苑をお客様に提供している。宗旨・宗派や地域に合わせた仏壇・仏具を多数取り揃えており、定期的に仏壇展示会や個別相談会も開催している。



（２）婚礼事業

当社は、年間挙式数 300 件以上の実績を持つ。当社直営の MIRAIE LEXT HOUSE NAGOYA 内のミライエウエディングおよびホテルグランドティアラ内のザ・グランドティアラでの婚礼を軸として、付随するホテルやレストランなども運営しており、さまざまなニーズに対応できる施設を展開している。

グループ会社「株式会社 レクスト・アイ」運営では、長野県に上田高砂殿を展開している。

《事業拠点》

【MIRAIE LEXT HOUSE NAGOYA】

愛知県名古屋市中区富士見町に位置する MIRAIE LEXT HOUSE NAGOYA は、
「人生 100 年時代。長い人生を過ごす中で、さまざまなライフステージを通じ、人との関わりの中で実りをたえ合い、喜びを分かち合い、生涯にわたり健康で豊かな人生を送っていただきたい。」

こうした思いを込めて、心に残るおもてなし、吟味した料理でゲストをお迎えする特別な空間として誕生した複合施設。結婚式場、レストラン、各種パーティー・宴会用のバンケットルームが設けられている。

名古屋駅付近にありながらゆとりある駐車場を完備しており、大きな荷物をお持ちの方や、遠方からお越しの方も安心して利用することができる。館内はバリアフリー設計となっている。

・結婚式場＜ミライエウエディング＞

ミライエウエディングは、日本家屋のような大きな屋根が特徴的な空間で、心に残るおもてなし、吟味した料理でゲストをお迎えする特別な場所として誕生。世界的建築家隈研吾氏選りすぐりの素材を用いた上質でナチュラルなデザイナーズチャペルは、日本の美しいチャペルベスト 100 にも選ばれている。披露宴会場は、ガーデンが併設された自然光あふれるナチュラルなザ・バンケットルームとオープンキッチンの臨場感が特別な時間を作り上げるザ・ゲストルームの 2 つのスタイルから好みで選ぶことができる。



・レストラン <ミライエダイニング>

鉄板カウンターやワインセラーを併設した、上質で落ち着きに満ちたスタイリッシュモダンなレストラン。
「ミライエダイニング」の料理と心を込めたスタッフのおもてなしで、人生を彩る「食」を届けている。



～コンセプト～

Nouvelle Cuisine Japonaise
時代を越えて支持される「新和食」

ミライエダイニングがお届けするのは、
吟味した肉や季節の食材で織りなす“ヌーベル・キュイジーヌジャポネーズ”。
空間の上質さと相まって、さまざまな世代にご満足いただける自慢の料理とワインや日本酒をそろえました。

・バンケットルーム／プライベートルーム



立体的な格子天井と木目基調が印象的な、モダンでありながらぬくもりにあふれたバンケット。オープンキッチン有し、緑豊かな中庭にも面している。希望に合わせてさまざまな演出が可能で、ウエディングやパーティー、会議・セミナー・研修・講演会・懇親会等に利用可能。会議後の食事やパーティーでの利用もでき、規模や用途に応じた対応が可能。気軽に利用できる会議室や講演会・研修会等に最適なプライベートルームは全 5 室あり、小人数のパーティーや控室にも利用される。

【ホテルグランドティアラ】

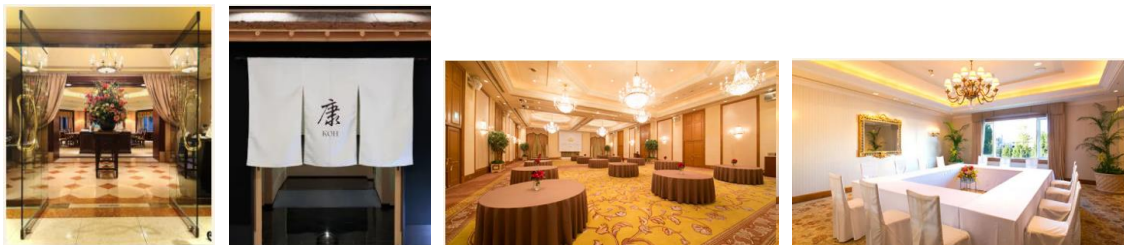
ホテルグランドティアラは、宿泊・レストラン・宴会・会議・ウェディングに対応したホテル。新幹線「三河安城駅」直結、徒歩 38 秒の好立地で地上・地下駐車場、タワーパーキングも完備。宿泊施設はシングルルーム他、プレジデンシャルスイートルーム、和モダンルームなど全 106 室で全館・全室禁煙完備。結婚式に参列するゲストのために特別価格の宿泊を用意している。

・結婚式場（ザ・グランドティアラ）



ザ・グランドティアラはホテルグランドティアラ内に位置する、ルネサンス式様建築でデザインされた緑豊かで洗練された結婚式場。天井が高く自然光の美しい大聖堂で、スタンドグラスから射し込む虹色の光は圧倒的な美しさを誇る。長いバージンロードも好評で、名門ホテル「ザペニンシュラビバリーヒルズ」等も手がけた建築家ゲーリー・フィリップ・コーナーをはじめとする「心地よい空間」を知り尽くした各分野のプロが設計。どこで撮ってもフォトジェニックとゲストからも大好評。

・レストラン／宴会会場



r'Ange

康

大宴会場

中・小宴会場

（３）その他事業

《互助会事業》

同社は、資本金や財務内容に関し、経済産業大臣の審査基準をクリアして「前払式特定取引業」という許可（経済産業大臣許可第 4001 号）のもと、指導・監督を得て「互助会ドットコム」を運営している。

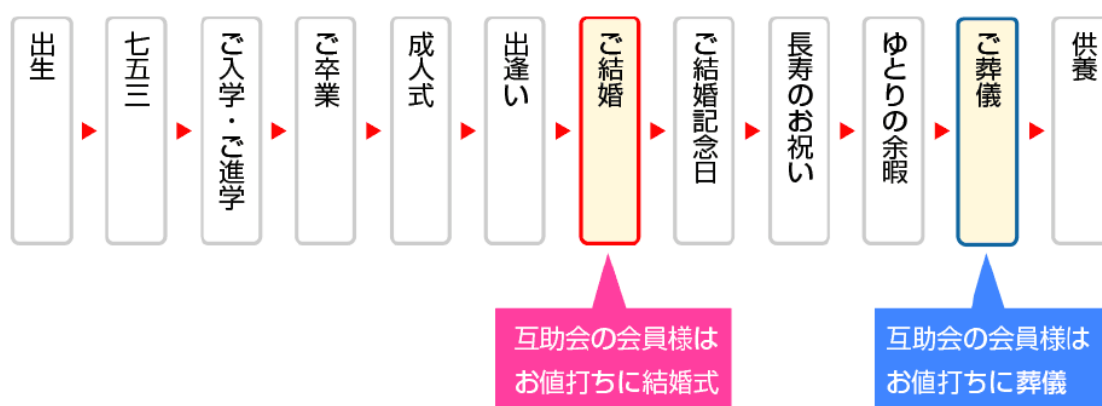
「互助会ドットコム」とは、結婚式や葬式などに備えて会費を積み立てていくシステムで、月々の掛金を一定期間払うことにより、経済的に「結婚式」「葬式」などを行うことができる。加入者から預かったお金は、安全に保全されているほか、加入者が「結婚式」や「お葬式」などに利用する権利はどんな事があっても守られるため、安心して利用することができる。

年中無休、24 時間いつでも対応が可能で、加入した本人だけでなく、家族なら誰でも利用することができる。葬儀用に積み立てをしていた場合でも、結婚式に利用することも可能。役務保証の前払い方式のため、長い

年月を経て物価が上昇しても、契約内容は変わらず、月掛金も上がらない。月掛金の払い込み期間中でも利用できるが、契約金額の残額を一括して支払う必要がある。全国の全互協加盟互助会ならどこでも利用可能で、全国で 207 社のネットワークで移転先の互助会の役務内容に合わせて引続き会員サービスを利用することができる。対面での入会は自宅、式場、病院など、希望する場所で手続きでき、無料相談会も実施している。オンラインでの入会も対応しており、24 時間 365 日、いつでも入会することができる。

互助会に加入すると、会員期間中に結婚式に列席されるご家族様限定で参列衣裳（モーニング、留袖など）の利用が半額となるサービスも実施している。

また、互助会会員には、ティアラプレミアムカードというカード提示型提携店での特典を受ける際に会員の証として提示いただくサービスカードが作成され、年会費・入会金無料で提携店からの各種割引サービスが受けることができる。



《アニバーサリーフォト》

ロケーションフォトやスタジオフォトなどの写真撮影を手掛けており、チャペルや名古屋城内など美しいロケーションをバックに撮影するロケーションフォトは、挙式日とは別に撮影日を設け、挙式当日には味わえない新郎新婦の自然な写真を残すことができる。スタジオフォトは、一生に一度の素敵な思い出を、より美しくクリエイティブな作品として残すことができ、挙式日とは別日にゆったりと撮影する「前撮影」では撮影の様子をご家族にご覧いただくことも可能。挙式当日にはスナップフォト撮影やオープニングムービー、メモリアルムービーにも対応しており、新郎新婦やゲストの表情はもちろん、会場装花やケーキといったイメージカットもしっかりと記録に残すことができる。ブライダルフォト以外に七五三などにも対応しており、各式場で申し込むことができる。



《家具ショールーム》

ブライダルファニチャーからインテリアなどあらゆる生活グッズを紹介するショールームが複数あり、近くの家具ショールームへの案内が可能。

名古屋ショールーム 株式会社吉桂（ヨシケイ）……名古屋市中区大須 3-2-5
一宮ショールーム 大善家具株式会社……………小牧市河内屋新田 23
豊明ショールーム 関谷株式会社……………豊明市阿野町惣作 13

《旅行代理店》

株式会社レクスト ピボットツアーとして旅行企画を実施
・中日ドラゴンズ 沖縄キャンプ応援ツアー

《婚活支援事業》

同社のグループ会社である株式会社コスモスプリマリエが運営する結婚相談所「コスモスプリマリエ」は、完全会員制のマッチングシステムを通じたお見合いサービスを提供している。国内最大級の婚活事業者ネットワークである「JBA（一般社団法人日本結婚相談協会）」と「コネクトシップ」に加盟しており、日本全国の約 10 万人の中から安心して相手探しを行うことができる。専属のカウンセラーが相手探しをお手伝いするだけでなく、交際開始後の悩みや不安点へのアドバイスなど、結婚に向けてきめ細やかなサポートをしている。

コスモスプリマリエは、結婚式場ザ・グランドティアラが挙式件数全国 1 位を達成した 1985 年に創業。「婚活」という言葉が生まれる前から婚活支援事業を手掛けており、創業当時から、年齢や年収などの条件だけでなく、一人ひとりの個性やフィーリングなども大切にしながら結婚の手伝いを行い続け、現在では豊富な成婚実績を誇る。長年の間、利用者の出会いをサポートし続け、結婚後の生活を見届けてきたからこそ、将来に渡って幸せな結婚生活を築くための相手探しを行うことができる。

事業拠点は、名古屋支部・安城支部・浜松支部・静岡支部（オンラインのみ）・大阪支部の 5 か所。

《ハリネズミカフェ》

ハリネズミ専門 Café HARRY WOOD を運営。ハリネズミとの触れ合い、写真撮影などができる。結婚相談所「コスモスプリマリエ」が企画する婚活パーティーの会場としても利用されている。

栄店 名古屋市中区栄 3-13-1 南呉服町ビル 3F

なんば店 大阪府大阪市中央区千日前 2 丁目 8-4 きよ美ビル 3F



3. ESG・SDGs の取り組み

(1) フードロス削減、地産地消

以前は、注文を見込んで調理していた料理を、現在は注文を受けてから調理することによりフードロス削減に努めている。アレルギー食材を使用しないことで安全な料理を提供し、可能な限り地産地消に取り組むことで、地域の生産者の保護や活性化に繋げるとともに、輸送に伴うCO₂排出量の削減に努めている。

(2) 従業員の人材育成および働きやすい職場環境

従業員のスキルアップとして、E ラーニングによる教育や資格取得時の補助を実施。特に、グリーフケア資格の取得を推進しており、死別の悲しみを抱え、悲嘆に暮れたり喪失感に苦しんでおられる遺族に寄り添い、悲しみから立ち直れるように遺族をサポートするケアを行っている。

男性女性問わず、育児休暇を取り易い環境づくりに努め、子供を育てやすい職場を提供。

また、2年前に新たな人事制度を導入し、公平公正な人事評価を強化したことで従業員のモチベーションアップに繋がっている。

福利厚生の一環として、提携ホテルの優遇利用や社食サービスである「オフィスで野菜」を導入。費用を一部会社が負担することで、従業員が利用しやすくなっている。

従業員に対しても、定期的に満足度調査を実施し、職場環境の改善に努めている。

(3) DX 化の促進

社内会議や顧客との提案・説明時にはタブレットを使用することで、ペーパーレス化を推進。

またネットやアプリを活用し、列席者からのアンケートを集計することで、サービスの改善・向上を図っている。将来的には、葬儀の訃報連絡や結婚式への招待状等を電子化するサービスの提供などにより、さらにDX化を促進していく狙いがある。

(4) 地域との連携

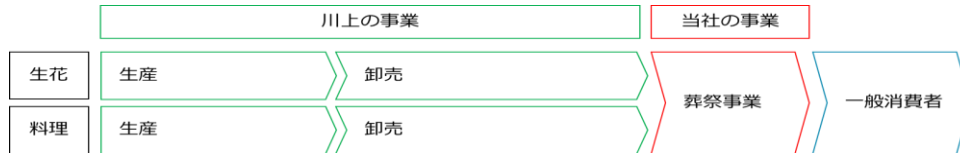
愛知県内を主体に各地域に店舗を構えており、当該事業においても地域との関係強化は不可欠である。地域での集会や行事には積極的に参加し、避難場所としての会館の活用により地域に根差した経営に取り組んでいる。

4. インパクトの特定

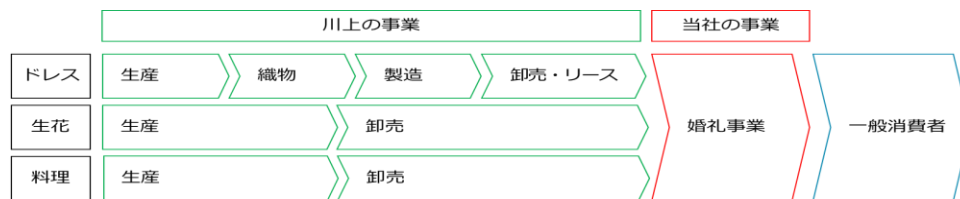
(1) バリューチェーン分析

インパクトの特定のため、当社の主力事業についてバリューチェーン分析を実施する。

【葬祭事業】



【婚礼事業】



(2) インパクトマッピングによるインパクト分布

先述のバリューチェーン分析の結果をもとに、インパクトマッピングを実施する。

当グループの川上・川下の事業を国際産業標準分類（ISIC）上の業種カテゴリに適用させた上、UNEP FI が提供するインパクトレーダーを用いて「ポジティブインパクト」と「ネガティブインパクト」を想定する。

【葬祭事業】において、川上の事業は「その他の非多年生作物の栽培」「農産品原料及び生き物卸売業」「食料品、飲料及びたばこ卸売業」を、当グループの事業は「催し場内における仕出し業」「理容及びその他の美容サービス業」「葬儀業及び関連サービス業」をそれぞれ適用し、インパクトの検証を実施。

【婚礼事業】において、川上の事業は「繊維業」「衣服製造業、（毛皮製衣服を除く。）」「食料品、飲料及びたばこ卸売業」「繊維、衣料及び履物卸売業」「その他の個人・家庭用品賃貸・リース業」を、当グループの事業は「催し場内における仕出し業」「他に分類されないその他の娯楽・レクリエーション活動」「他に分類されないその他の個人向けサービス業」「短期宿泊業」「レストラン及び移動式飲食業」をそれぞれ適用し、インパクトの検証を実施。

尚、全ての事業において川下は一般消費者となるため、川下におけるインパクトの検証は実施しない。

当グループ事業については、該当する全てのインパクトカテゴリについて分析する。川上の事業については、当グループが関与できる部分を分析対象とする。分布図中の「赤色」は重要な影響があるカテゴリ、「黄色」は影響があるカテゴリを示す。

(3) インパクト分布図

【葬祭事業】

① 当社の川上における事業のインパクト（主要業種のみ）

国際産業標準分類 インパクトカテゴリ	川上の事業					
	0119 その他の非多年生作物 の栽培		4620 農産品原料及び生き物 卸売業		4630 食料品、飲料及びたば こ卸売業	
	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ
水						
食料						
住居						
健康・衛生						
教育						
雇用						
エネルギー						
移動手段（モビリティ）						
情報						
文化・伝統						
人格と人の安全保障						
正義・公正						
強固な制度・平和・安定						
水（品質）						
大気						
土壌						
生物多様性と生態系サービス						
資源効率・安全性						
気候						
廃棄物						
包括的で健全な経済						
経済収束						

葬儀等に使用される生花の川上の事業としての「その他の非多年生作物の栽培」「農産品原料及び生き物卸売業」を抽出した。「水（入手）」「水（品質）」にネガティブインパクトが見られ、栽培時に使用される水が膨大であることに加え、農薬等の使用による汚染の懸念がある。他の環境面における項目においても、同様に製造過程における汚染リスクがあることからネガティブインパクトがみられ、生産不良による廃棄物の増加懸念も高い。「健康・衛生」「雇用」においても、農薬等の使用による健康被害の影響が考えられる。

参列者へ提供される仕出し等の飲食物や返礼品の川上事業として「食料品、飲料及びたばこ卸売業」を抽出した。この項目において当社は、「食料」の供給に寄与しており、ポジティブインパクトが見られる。

「人格と人の安全保障」の項目については、当社の仕入先の大半は国内であり、強制労働等の懸念はないことから対象外とする。

② 当社における事業のインパクト（主要業種のみ）

国際産業標準分類 インパクトカテゴリ	当社の事業					
	5621 催し場内における仕出し業		9602 理容及びその他の美容サービス業		9603 葬儀業及び関連サービス業	
	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ
水						
食料						
住居						
健康・衛生						
教育						
雇用						
エネルギー						
移動手段（モビリティ）						
情報						
文化・伝統						
人格と人の安全保障						
正義・公正						
強固な制度・平和・安定						
水（品質）						
大気						
土壌						
生物多様性と生態系サービス						
資源効率・安全性						
気候						
廃棄物						
包括的で健全な経済						
経済収束						

法要後の会食で料理提供を行っており、「食料」にポジティブインパクトを与える。館内での料理提供により、列席者が移動の負担なく会食を行うことができる。

湯灌の儀などにより遺体を清潔に保つなど火葬までの間、腐敗なく管理することで「健康・衛生」にポジティブインパクトを与える。

「雇用」については職場環境を提供することによるポジティブインパクトを生み出すとともに、一方で、労働条件によっては「雇用」にネガティブインパクトも与え得るが、当社では残業時間の削減や、有給取得の促進により、このネガティブインパクトの低減に努めている。冠婚葬祭業界の平均月間残業時間は 14.4 時間（参照： <https://www.r-agent.com/data/survey/hours/>）であるのに対し、当社の月間平均 残業時間は 9.9 時間（2022 年度実績）と業界平均より短い。

火葬による適正な埋葬を実施することで「土壌」へのネガティブインパクトの抑制に貢献している。

販売用の仏具や墓の梱包材などにより「廃棄物」にネガティブインパクトを与える。

【婚礼事業】

① 当社の川上における事業のインパクト（主要業種のみ）

国際産業標準分類 インパクトカテゴリ	川上の事業									
	1312 織物業		1410 衣服製造業、（毛皮製 衣服を除く。）		4630 食料品、飲料及びたば こ卸売業		4641 織物、衣料及び履物卸 売業		7729 その他の個人・家庭用 品賃貸・リース業	
	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ
水										
食料										
住居										
健康・衛生										
教育										
雇用										
エネルギー										
移動手段（モビリティ）										
情報										
文化・伝統										
人格と人の安全保障										
正義・公正										
強固な制度・平和・安定										
水（品質）										
大気										
土壌										
生物多様性と生態系サービス										
資源効率・安全性										
気候										
廃棄物										
包括的で健全な経済										
経済収束										

結婚式等での貸衣装にかかる川上の事業として「織物業」「衣服製造業、（毛皮製衣服を除く。）」「織物、衣料及び履物卸売業」を抽出した。衣装の製造過程において大量の水を消費し、また薬品等の使用による汚染の可能性があることから「水（入手）」「水（品質）」にネガティブインパクトが見られる。

② 当社における事業のインパクト（主要業種のみ）

国際産業標準分類 インパクトカテゴリ	当社の事業									
	5621 催し場内における仕出し業		9329 他に分類されないその他の 娯楽・レクリエーション活		9609 他に分類されないその他の 個人向けサービス業		5510 短期宿泊業		5610 レストラン及び移動式飲食 業	
	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ
水										
食料										
住居										
健康・衛生										
教育										
雇用										
エネルギー										
移動手段（モビリティ）										
情報										
文化・伝統										
人格と人の安全保障										
正義・公正										
強固な制度・平和・安定										
水（品質）										
大気										
土壌										
生物多様性と生態系サービス										
資源効率・安全性										
気候										
廃棄物										
包括的で健全な経済										
経済収束										

当社が提供する披露宴での料理には旬の食材が使用され、美味しさだけでなく美しさや演出にもこだわっている。結婚式という儀式的継続、文化の継承にも貢献し、「食料」「文化・伝統」へのポジティブインパクトを拡

大している。また、当事業は、食事やイベント等を通じて、新郎新婦および参列者の幸福に貢献することから、「健康・衛生」においてもポジティブインパクトを与える。

「雇用」に関するインパクトは、上記【葬祭事業】と同様である。

一方で、運営するホテルにおけるアメニティや、披露宴会場に飾る生花や料理の残飯などにより「廃棄物」にネガティブインパクトを与える。ホテルグランドティアラ南名古屋では、2022 年 10 月より歯ブラシを除くバスアメニティの設置を廃止し、「廃棄物」へのネガティブインパクトの低減に努めている。

(4) インパクト分析

主要業種の分析結果として、主に「健康・衛生」においての当社の質の高い葬儀や婚礼の場を提供することで、ポジティブインパクトの拡大に期待できる。

一方で、川上の業種においては、環境面においてネガティブインパクトが多く見られる。

上記分析を踏まえ、当社の取り組みによりポジティブインパクトの拡大またはネガティブインパクトの縮小に繋がる項目を K P I として設定する。

(5) 国内のインパクトニーズ

下記に示したのは、「SDGs インデックス & ダッシュボード 2024」を参照したものであり、「SDGs 達成を緑色」、「課題が残っている SDGs を黄色」、「重要な課題を橙色」、「主要な課題を赤色」としている。

「4. インパクトの特定」において中京銀行が特定した株式会社レクストのインパクトと対応する SDGs のゴール「3,8,13,17」について、多くが課題のあるゴールに該当するものとなっており、国内のインパクトニーズと整合的である。



特定したインパクトカテゴリー	対応するSDGs
雇用	8「働きがいも経済成長も」
気候	1 3「気候変動に具体的な対策を」
健康・衛生	3「すべての人に健康と福祉を」

(6) 特定したインパクトに対する中京銀行の方向性との確認

中京銀行は、経営ビジョンにおいて「地域社会に貢献する」ことを"私たちの使命"として定め、本業を通じた環境・社会課題の解決と持続的成長を両立すべく、SDGs や ESG に取り組んでいる。上記分析で特定した株式会社レクストの事業活動によるインパクトは、中京銀行のサステナビリティの方針と整合的である。

5. 測定する KPI（2030 年に向けた目標）

中京銀行は特定したインパクトの実現を測定できるようインパクトの内容を整理し、2030 年に向けた目標として KPI を設定した。

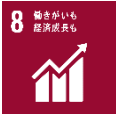
（1）環境に配慮した取り組みの促進

項目	内容
インパクトの種類	環境面におけるネガティブインパクトの縮小
インパクトカテゴリー	「気候」
関連する SDGs	
対応方針	・夜間での電気消費量も多いことから、葬儀会館の照明を順次 LED 化することで、CO ₂ 排出量を削減する。
KPI・目標	・電気使用量を每期前年度比 3%削減する (2024/6 期 10,351,892KWh) ・今後、新規出店する葬儀会館に太陽光発電設備を設置する (今後 3 年間で約 3 店舗の出店を計画中)

（2）サービス提供エリアの拡大

項目	内容
インパクトの種類	社会面におけるポジティブインパクトの拡大
インパクトカテゴリー	「健康・衛生」
関連する SDGs	
対応方針	・サービス提供エリアを拡大し、きめ細かな葬儀サービスの提供を愛知県内全域に広げる。
KPI・目標	・葬儀会館を毎年度 1 店舗以上出店する（現在直営 61 店舗） ・葬儀対応件数を毎年度 5%増加させる（2024/6 期 8,863 件）

（3）従業員が働きやすい職場環境の整備

項目	内容
インパクトの種類	社会面におけるポジティブインパクトの拡大 社会面におけるネガティブインパクトの縮小
インパクトカテゴリー	「雇用」
関連する SDGs	

対応方針	・育休などの休暇を取得しやすい風土づくり、トイレ等の設備更新など働きやすい職場環境を整備する。
KPI・目標	・2030 年 6 月期までに有給休暇取得率を前年比増加させ、70%以上とする（2024/6 期 実績 61.0%） ・2026 年 6 月期までに「健康経営優良法人」を取得し、以降認定を継続する

6. インパクトの管理体制

株式会社レクストは、最高責任者を牧野社長として組織的にインパクトの管理体制を整備している。また、牧野社長を中心に財務経理部と連携しサステナビリティ経営の充実に向けた施策の検討及び実施・検証する体制を構築している。

「中京ポジティブ・インパクト・ファイナンス」におけるインパクトについては、牧野社長と財務経理部が中心となり、KPI の達成に向けた施策を展開する。

【管理体制】

最高責任者	代表取締役社長 牧野 秀紀
管理責任者	財務管理部 部長 滝川 博幸
担当部署	財務経理部

7. モニタリング方法

「中京ポジティブ・インパクト・ファイナンス」で設定した KPI の進捗に対するモニタリングは、インパクト管理担当部署と株式会社中京銀行の担当部署（営業店および営業推進部ソリューション営業グループ）が年 1 回以上の協議にて確認する。

協議において、株式会社レクストは設定した KPI の達成度について情報を開示する。株式会社中京銀行は、達成度・進捗度を確認・検証したうえで、必要があれば KPI の修正を検討し、同社に対して適切な助言を行い支援する。

また、モニタリング実施状況については、株式会社格付投資情報センター（R&I）による包括的な年次レビューを受ける。

8. 総括

本件については、UNEP FI の「ポジティブインパクト金融原則」に準拠したファイナンスであり、株式会社レクストの事業活動がポジティブインパクトの増大およびネガティブインパクトの低減につながることを確認した。また、KPI 達成に向けた取り組みやモニタリングを通じ、持続的な ESG および SDGs への貢献につながる取り組みであることを確認した。

以 上



セカンドオピニオン

中京銀行 ポジティブインパクトファイナンス

2024 年 11 月 29 日

株式会社レクスト

サステナブルファイナンス本部

担当アナリスト：石井 雅之

格付投資情報センター(R&I)は中京銀行がレクストに対して実施するポジティブインパクトファイナンスについて国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)が制定したポジティブインパクト金融原則(PIF 原則)に適合していることを確認した。

R&I は別途、中京銀行のポジティブインパクトファイナンス実施体制が PIF 原則に適合していることを確認している¹。今回のファイナンスに関して中京銀行の調査資料の閲覧と担当者への質問を実施し、実施体制の業務プロセスが PIF 原則に準拠して適用されていることを確認した。

中京銀行が実施するインパクトファイナンスの概要は以下のとおり。

(1) 対象先

社名	株式会社レクスト
所在地	愛知県名古屋市
設立	1956 年
資本金	9600 万円
事業内容	婚礼事業、葬祭事業、レストラン事業、互助会事業、旅行事業、仏壇・墓石販売事業
売上高	13,470 百万円(2024 年 6 月期)
従業員数	1,110 名(2024 年 6 月時点)

(2) インパクトの特定

中京銀行は対象先の事業内容や活動地域等についてヒアリングを行い、バリューチェーンの各段階において発現するインパクトを分析し、特定したインパクトカテゴリを SDGs に対応させてインパクトニーズを確認した。また、当社の事業活動が影響を与える地域におけるインパクトニーズとの整合性について、持続可能な開発ソリューションネットワーク(SDSN)が提供する SDG ダッシュボードなどを参照し確認した。

(3) インパクトの評価

中京銀行は特定したインパクトの実現を測定できるようインパクトの内容を整理して KPI を設定した。ポジティブインパクトは SDGs 達成に寄与する取り組みとして追加性があると判断した。また、中京銀行のサステナビリティの方針と整合的であることを確認した。

¹ 2023 年 4 月 21 日付セカンドオピニオン「＜中京＞ポジティブ・インパクト・ファイナンス実施体制」
https://www.r-i.co.jp/news_release_suf/2023/04/news_release_suf_20230421_jpn_1.pdf

① 環境に配慮した取り組みの促進

インパクトの種類	環境面におけるネガティブインパクトの縮小
インパクトカテゴリ	「気候」
関連する SDGs	
対応方針	・夜間での電気消費量も多いことから、葬儀会館の照明を順次 LED 化することで、CO ₂ 排出量を削減する
KPI・目標	・電気使用量を毎期前年比 3%削減する(2024/6 期 10,351,892KWh) ・今後、新規出店する葬儀会館に太陽光発電設備を設置する(今後 3 年間で約 3 店舗の出店を計画中)

② サービス提供エリアの拡大

インパクトの種類	社会面におけるポジティブインパクトの拡大
インパクトカテゴリ	「健康・衛生」
関連する SDGs	
対応方針	・サービス提供エリアを拡大し、きめ細かな葬儀サービスの提供を愛知県内全域に広げる
KPI・目標	・葬儀会館を毎年度 1 店舗以上出店する(現在直営 61 店舗) ・葬儀対応件数を毎年度 5%増加させる(2024/6 期 8,863 件)

③ 従業員が働きやすい職場環境の整備

インパクトの種類	社会面におけるポジティブインパクトの拡大 社会面におけるネガティブインパクトの縮小
インパクトカテゴリ	「雇用」
関連する SDGs	
対応方針	・育休などの休暇を取得しやすい風土づくり、トイレ等の設備更新など働きやすい職場環境を整備する
KPI・目標	・2030 年 6 月期までに有給休暇取得率を前年比増加させ、70%以上とする(2024/6 期 実績 61.0%) ・2026 年 6 月期までに「健康経営優良法人」を取得し、以降認定を継続する

(4) モニタリング

中京銀行は対象先の担当者との会合を少なくとも年に 1 回実施し、本 PIF で設定した KPI の進捗状況について共有する。日々の営業活動を通じた情報交換も行い対象先のインパクト実現に向けた支援を実施する。

以 上

【留意事項】

本資料に関する一切の権利・利益（著作権その他の知的財産権及びノウハウを含みます）は、特段の記載がない限り、R&Iに帰属します。R&Iの事前の書面による承諾無く、本資料の全部又は一部を使用（複製、改変、送信、頒布、譲渡、貸与、翻訳及び翻案等を含みます）することは認められません。

R&Iは、本資料及び本資料の作成に際して利用した情報について、その正確性、適時性、網羅性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、明示・黙示を問わず、何ら表明又は保証をするものではありません。

また、本資料に記載された情報の誤り、脱漏、不適切性若しくは不十分性、又はこれらの情報の使用に関連して発生する全ての損害、損失又は費用について、債務不履行、不法行為又は不当利得その他請求原因の如何やR&Iの帰責性を問わず、いかなる者に対しても何ら義務又は責任を負いません。

セカンドオピニオンは、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定される関連業務（信用格付業以外の業務であって、信用格付行為に関連する業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置と、信用格付と誤認されることを防止するための措置が法令上要請されています。

セカンドオピニオンは、企業等が環境保全及び社会貢献等を目的とする資金調達のために策定するフレームワークについての公的機関又は民間団体等が策定する当該資金調達に関連する原則等との評価時点における適合性に対するR&Iの意見です。R&Iはセカンドオピニオンによって、適合性以外の事柄（債券発行がフレームワークに従っていること、資金調達の目的となるプロジェクトの実施状況等を含みます）について、何ら意見を表明するものではありません。また、セカンドオピニオンは資金調達の目的となるプロジェクトを実施することによる成果等を証明するものではなく、成果等について責任を負うものではありません。セカンドオピニオンは、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではなく、またそのように解されてはならないものであるとともに、投資判断や財務に関する助言を構成するものでも、特定の証券の取得、売却又は保有等を推奨するものでもありません。セカンドオピニオンは、特定の投資家のために投資の適切性について述べるものでもありません。R&Iはセカンドオピニオンを行うに際し、各投資家において、取得、売却又は保有等の対象となる各証券について自ら調査し、これを評価していただくことを前提としております。投資判断は、各投資家の自己責任の下に行われなければなりません。

R&Iがセカンドオピニオンを行うに際して用いた情報は、R&Iがその裁量により信頼できると判断したものではあるものの、R&Iは、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、セカンドオピニオン及びこれらの情報の正確性、適時性、網羅性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、明示・黙示を問わず、何ら表明又は保証をするものではありません。

R&Iは、R&Iがセカンドオピニオンを行うに際して用いた情報、セカンドオピニオンの意見の誤り、脱漏、不適切性若しくは不十分性、又はこれらの情報やセカンドオピニオンの使用に起因又は関連して発生する全ての損害、損失又は費用（損害の性質如何を問わず、直接損害、間接損害、通常損害、特別損害、結果損害、補填損害、付随損害、逸失利益、非金銭的損害その他一切の損害を含むとともに、弁護士その他の専門家の費用を含むものとします）について、債務不履行、不法行為又は不当利得その他請求原因の如何やR&Iの帰責性を問わず、いかなる者に対しても何ら義務又は責任を負わないものとします。セカンドオピニオンに関する一切の権利・利益（特許権、著作権その他の知的財産権及びノウハウを含みます）は、R&Iに帰属します。R&Iの事前の書面による承諾無く、評価方法の全部又は一部を自己使用の目的を超えて使用（複製、改変、送信、頒布、譲渡、貸与、翻訳及び翻案等を含みます）し、又は使用する目的で保管することは禁止されています。

セカンドオピニオンは、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。

R&IのR&Iグリーンボンドアセスメントは、グリーンボンドで調達された資金が、環境問題の解決に資する事業に投資される程度に対するR&Iの意見です。R&Iグリーンボンドアセスメントでは、グリーンボンドフレームワークに関してのセカンドオピニオンを付随的に提供する場合があります。対象事業の環境効果等を証明するものではなく、環境効果等について責任を負うものではありません。R&Iグリーンボンドアセスメントは、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定される関連業務（信用格付業以外の業務であって、信用格付行為に関連する業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置と、信用格付と誤認されることを防止するための措置が法令上要請されています。

R&Iグリーンボンドアセスメントは、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではなく、またそのように解されてはならないものであるとともに、投資判断や財務に関する助言を構成するものでも、特定の証券の取得、売却又は保有等を推奨するものでもありません。R&Iグリーンボンドアセスメントは、特定の投資家のために投資の適切性について述べるものでもありません。R&IはR&Iグリーンボンドアセスメントを行うに際し、各投資家において、取得、売却又は保有等の対象となる各証券について自ら調査し、これを評価していただくことを前提としております。投資判断は、各投資家の自己責任の下に行われなければなりません。

R&IがR&Iグリーンボンドアセスメントを行うに際して用いた情報は、R&Iがその裁量により信頼できると判断したものではあるものの、R&Iは、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、これらの情報の正確性、適時性、網羅性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、明示・黙示を問わず、何ら表明又は保証をするものではありません。

R&Iは、資料・情報の不足や、その他の状況により、R&Iの判断でR&Iグリーンボンドアセスメントを保留したり、取り下げたりすることがあります。

R&Iは、R&IがR&Iグリーンボンドアセスメントを行うに際して用いた情報、R&IのR&Iグリーンボンドアセスメントその他の意見の誤り、脱漏、不適切性若しくは不十分性、又はこれらの情報やR&Iグリーンボンドアセスメントの使用、あるいはR&Iグリーンボンドアセスメントの変更・保留・取り下げ等に起因又は関連して発生する全ての損害、損失又は費用（損害の性質如何を問わず、直接損害、間接損害、通常損害、特別損害、結果損害、補填損害、付随損害、逸失利益、非金銭的損害その他一切の損害を含むとともに、弁護士その他の専門家の費用を含むものとします）について、債務不履行、不法行為又は不当利得その他請求原因の如何やR&Iの帰責性を問わず、いかなる者に対しても何ら義務又は責任を負わないものとします。

R&Iグリーンボンドアセスメントは、原則として申込者から対価を受領して実施したものです。

【専門性・第三者性】

R&Iは2016年にR&Iグリーンボンドアセスメント業務を開始して以来、多数の評価実績から得られた知見を蓄積しています。2017年からICMA（国際資本市場協会）に事務局を置くグリーンボンド原則／ソーシャルボンド原則にオブザーバーとして加入しています。2018年から環境省のグリーンボンド等の発行促進体制整備支援事業の発行支援者（外部レビュー部門）に登録しています。また、2022年から経済産業省の温暖化対策促進事業におけるトランジション・ファイナンスの指定外部評価機関に採択されています。

R&Iの評価方法、評価実績等についてはR&Iのウェブサイト（<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>）に開示しています。

R&Iは2022年12月、金融庁が公表した「ESG評価・データ提供機関に係る行動規範」（以下、「行動規範」という。）の趣旨に賛同し、これを受け入れる旨を表明しました。行動規範の6つの原則とその実践のための指針へのR&Iの対応状況についてはR&Iのウェブサイト（<https://www.r-i.co.jp/rating/products/esg/index.html>）に開示しています（以下、「対応状況の開示」という。）。

R&Iと資金提供者及び資金調達者との間に利益相反が生じると考えられる資本関係及び人的関係はありません。

なお、R&IはESGファイナンスによる資金提供あるいは資金調達を行う金融機関との間で、金融機関の顧客にR&IのESGファイナンス評価を紹介する契約を締結することがありますが、R&Iは、独立性を確保する措置を講じています。詳細は対応状況の開示をご覧ください。